



窓から見えると楽しいものをさがそう！

関連教科 **図画工作**

対象学年: 小学校 1・2 年 / 日本文教出版「まどから こんにちは」

紙でつくったおうちや町に、カッターナイフを使って窓をつくろう。開いた窓からなにが見えると楽しいかな？窓からいろいろなものをのぞかせて、みんなにそのくふうを伝えよう。

児童の活動

1 つくった窓からどんなものが見えると楽しいか考えよう。好きな色や形、どんなものをどんなふう窓から見せたいか、いろいろ想像してみよう。

2 Britannica ImageQuest Jr. のトップページの検索バーに、1で想像した色や形、ものの名前を入れて検索しよう。



または、検索バーを使わず、トップページの「すべてのギャラリーを見る」→「画像ギャラリー」から、興味のあるテーマをどんどんクリックして、いろいろな画像を見てみよう。



3 検索結果や「画像ギャラリー」の画像から、窓から見せたい写真やイラストを選び、「お気に入り」に入れておこう。



4 「お気に入り」に入れた写真やイラストをプリントアウトしたら、窓にあわせて切ってはろう。

5 みんなのつくった窓を集めて、くふうを順番に伝え合おう。友だちの窓はどことなくくふうをしているかな。

活動時のアドバイス

- 紙で立体的な家や町を制作し、そこにカッターナイフで開く仕組みの窓をつくる工作での活用提案です。通常、窓からのぞくものは、児童自身が絵に描くことが多いと思いますが、自分の手で表現しきれないものを既存の画像で代用させることで、児童の想像の世界や表現の幅を広げましょう。
- くふうを発表できたら、作品の世界をお話にする活動にも挑戦させてみましょう。